6



制作意図	今回の作品では、最低賃金の引き上げを、幅広い世代の方に明るく親しみやすく伝えることを意識しました。 「働く愛知に、嬉しい変化。」というキャッチコピーには、最低賃金の引き上げが働く人々にとって前向きな変化となってほしいという想いを込めています。